

日本弁理士会

知的財産価値評価推進センター地域活性化セミナー

—知財価値評価による企業サポート—



高松城



小豆島



瀬戸内海



栗林公園

基調講演

■第1部

藤井 章夫氏

徳島大学 研究支援・産官学連携センター 客員教授
(元 日亜化学工業株式会社知財部長)

■テーマ

ノーベル賞に繋がった 白色LEDの開発と知財

2014年ノーベル物理学賞は青色LEDを発明した三名の日本人に与えられた。受賞理由をよくみると『白色LEDが普及し人類の利益となることが確かめられた』からだという。特に電気のない地域の人々への助けとなり、また突然の電力不足に陥った日本の省エネを支えたのは、蛍光体式の白色LEDの存在が大きい。開発の秘密と知財戦略を振り返ってみたい。

■第2部

吉成 崇氏

株式会社大塚製薬工場知財・法務部 知的財産室 専任課長

■テーマ

臨床栄養関連製品の知財保護

株式会社大塚製薬工場の主力製品である「輸液」は、従来の体液を維持するための水・電解質製剤より、栄養状態を改善するために多くの成分を含む製剤が、大きな割合を占めるようになってきた。また、かつて見られたガラス瓶の製品は姿を消し、プラスチック容器の製品が一般的となっている。

このように、時代と共に変遷する製品の開発コンセプトと知財保護について、実例を挙げて紹介する。

●対象:民間企業、金融機関等 人数／50名

プログラム

13:00-	開会の辞
13:05-	基調講演（第1部）
14:05-	休憩
14:15-	基調講演（第2部）
15:15-	休憩
15:25-	弁理士による知的財産価値評価
16:15-	閉会の辞
16:30-	交流会

主催 / 日本弁理士会知的財産価値評価推進センター
共催 / 日本弁理士会四国支部

後援(予定) / 香川県、高松市、四国経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構四国本部、
日本政策金融公庫、香川県商工会連合会、一般社団法人香川県発明協会

日本弁理士会 知的財産価値評価推進センター地域活性化セミナー

開催主旨

日本弁理士会の附属機関である知的財産価値評価推進センターは、知的財産権の価値評価業務を行う弁理士の支援を行うことで同業務の改善進歩を促し、もって知的財産権の活用に寄与することを目的として、平成17年4月に設立され、昨年度で設立10周年を迎えました。

昨年は、10周年という節目の年を機に全国6か所で「設立10周年記念セミナー」を実施し、多大なご好評をいただきました。

本年度も、より多くの皆様に知的財産価値評価の必要性を知っていただくことを目的として、セミナーを開催いたします。



お申込方法

参加申込書に必要事項をご記入の上、日本弁理士会までFAX又は郵送していただくか、同様の内容をメールでお送りください。

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目2番6号
東京俱楽部ビル14階

FAX: (03) 3581-9188

e-mail: ipec-event@jpaa.or.jp

締切り 平成27年11月4日(水)17時まで

お問い合わせ先 電話 (03) 3519-2721

知的財産価値評価推進センター
地域活性化セミナー担当



会場周辺地図



日本弁理士会知的財産価値評価推進センター地域活性化セミナー(香川) 参加申込書

氏名	フリガナ		
住所	〒 一 フリガナ		
連絡先 (会社名の場合は 部署・役職等も ご記入下さい)	会社名 TEL. () FAX. () E-mail:		
交流会への参加	参加する	・	参加しない

※交流会においては、当センターが実施する
「知的財産価値評価 無料モニター募集」について
ご説明いたしますので、是非ご参加ください。

※ご記入いただいた個人情報は、主催者が責任もって管理し、本セミナーに関する連絡以外の目的には使用いたしません。